

神奈川県西部のコロナ禍で困窮する家庭1万軒に 食料品を届けたい



コロナ禍で、神奈川県西2市8町地域で母子家庭や在日外国人の多くも失業を余儀なくされ、生活苦に陥っています。

NPO 法人報徳食品支援センターは食品メーカー、流通業者、篤志家によりご提供いただいた食品を生活に困っている方たち、特に母子家庭の方たちに無償で配給しています。

業務を開始して一年半しかたっていませんが、令和2年度は多くの食品メーカー、流通業者そして地元のお百姓さんから食品を無償で提供を受け、それを行政、各種福祉団体の協力のもと困っている方々に107カ所、50トンの食品を末端約1万軒の家庭に配布いたしました。

ご協力いただいている団体は、母子家庭支援団体、子ども食堂、障害者施設さらには無料宿泊施設、外国人支援団体等に加え、町役場・各市町の社会福祉協議会等があります。

クラウドファンディングへのご協力お願い



なんとか一人でも多くの方に手を差し伸べていきたいと強く願っておりますが、業務量が急激に増えている中で、今当センターが抱えている最大の問題は運営資金の不足です。

皆様方からいただいたご支援金は、当センターの運営資金に充てさせていただきます。

今年度(令和3年度)の倉庫兼事務所、常勤人件費、通信・光熱費等の定常的運営経費約350万円/年に対して、収入の見込みは会費・寄付等で150万円/年程度です。200万円/年の赤字です。

たまたま昨年度は新型コロナにからむ各種団体の補助金が多くあり、それでやりくりしてきましたが、多くは一回限りの補助金です。さらに業務が多くなると運送費・光熱費等が増えてきて、さらに運営が厳しくなることを想定しております。当センターの業務を継続的に実施するために、広く多くの方々のご支援をいただくために250万円を目標として、今回のクラウドファンディングを実施することにしました。皆様方のご理解をよろしくお願い申し上げます。寄付は以下にてお願い申し上げます。

クラウドファンド：<https://readyfor.jp/projects/houtoku2021>

ご寄付の金額：3千円、5千円、1万円、3万円、5万円、10万円、30万円

期日：令和3年9月14日(火)～10月28日(木)

スマホからのアクセスのための
二次元コード



銀行振り込みをご希望の方は

口座番号：さがみ信用金庫 本店(001) 普通 2115349

口座名義：特非) 報徳食品支援センター

フリガナ：トクヒ) ホウトクシヨクヒンシエンセンター

役員からのお願い

今、コロナ禍で多くの方が仕事を失い、その日の生活に苦しんでいられます。この人たちのために自分たちのできることをするのが今日の「報徳精神」の実践と思い、私たちはフードバンクの活動を続けております。

皆様方におかれまして、「報徳精神」「奉仕の心」にご賛同いただき、報徳食品支援センターのフードバンク事業を安定運営するための資金のご寄付をお願い申し上げます。

報徳食品支援センター
理事長
田嶋享



副理事長
本岡俊郎



(問い合わせ先)

NPO 法人 報徳食品支援センター

住所：〒250-0212 小田原市西大友 136-1 TEL: 070-1432-9559

E-メール：houtoku.foodbank@gmail.com

ホームページ：<http://oh-fb.gicz.tokyo>